

公営企業の抜本的な改革の取組状況(令和6年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
伊勢原市	下水道事業	公共下水道	

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営 体制を継続
事業廃止	民営化・ 民間譲渡	地方独立 行政法人 への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者 制度	包括的 民間委託	PPP/PFI方式 の活用	
							●

抜本的な改革の取組状況

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組まず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

令和2年度に下水道事業に係る全体計画、及び経営戦略を策定し、事業継続に向けた令和12年度までの方向性を打ち立てた。公共下水道未普及地区の整備を進めることにより、当面は使用料収入の増加を見込んでいる。一方で、経費削減の面では、汚泥処理の広域化等について検討を進めていくことが必要であるとする。